

# 青空いっぱいの港間横浜を

## みなさん笑顔・笑顔でゴミ拾いに励みました!!

### 第 17 回一斉清掃が 383 名の参加で開催されました

好天に恵まれた 4 月 13 日(土)、JR 桜木町駅前広場において、383 名(内、子供 32 名)の参加を頂き「第 17 回一斉清掃」が開催され、西 9 コース、中 9 コース、計 18 コースに分かれて港町横浜を清掃しました。

当日は、8 時には、会場準備のため事業企画委員会を中心に集合し、受付を設置して間もなく参加者が集まり始め、開会式が開催される 8 時 45 分には広場は参加者でいっぱいになりました。

定刻、森優子事業企画委員(写真右)の司会で始まり、鈴木一男会長(写真右下)より、休日にも関わらず多数の参加を頂いたことにお礼を述べ「いつも一斉清掃になると天候が不安定でしたが、今日は晴天に恵まれました。楽しく清掃してください」と手短かに挨拶されました。

引き続き、森優子事業企画委員より、清掃を行う上での留意点として「安全を最優先に、リーダー・サブリーダーの指示に従ってください。自転車や歩行者に迷惑が掛からないよう注意しながら清掃を行なってください。特に、お子様連れの方、安全に十分ご注意ください。

全員で協力、助け合いながらリーダー、サブリーダーの方々を中心に和気藹々楽しく清掃して頂きたく、よろしくお願い致します。」と話され閉会式は終了、全員での記念撮影を行い、各班ごとに分かれて、リーダーを囲んでミーティングが行われ 9 時過ぎには、みなさん手袋をはめてトンクとごみ袋を持ち出発しました。

特に、みなとみらい地区のビジネス地域は比較的きれいでゴミも少

なく、関内地区の商業地域がゴミの多さが目立ち、そこを清掃した班の方々にはゴミ袋もいっぱいに

帰ってきました。

今回も、伊勢佐木町 1.2 丁目商店街振興組合、関内まちづくり振興組合、馬車道商店街協同組合、海街自治運営会 神奈川大学ボランティア支援室の方々にご参加を頂き、関内まちづくり振興組合、馬車道商店街協同組合、海街自治運営会の方々には、関内の馬車道からベ이스ターズ通りの間の中心地区を担当いただき、みなさん、笑顔で快く清掃頂きました。



また、神奈川大学ボランティア支援室の学生の方々には、会場準備やリーダー・サブリーダーを担当いただくなど、地域団体との連携も含め清掃活動も、年々充実しているとの印象でした。

11時頃には、西コースの方々はJR横浜駅前広場、中コースは、大通公園石間広場に各班コースの長短もあることからタイムラグを置くようにゴミ袋や大きな段ボール、傘などを持ちながらリーダーを先頭に集合してきました。

何時も、ごみを持参に集まってこられるときは全員が笑顔です。ごみを拾うという事が、心もきれいにするという事「掃除をすることが、気づきや心を綺麗にする」という事が実感できた感もします。

拾ってきたごみを前に記念撮影、ごみを分別して㈱タカナシ乳業協賛の飲み物、お子さんには㈱ありあけ協賛のありあけのバーバーが渡され、のどを潤しご苦労様でしたと言いながら皆さん岐路につきました。天候にも恵まれた第17回一斉清掃でした。







(馬車道商店街協同組合の方々)



ご協力ありがとうございました。  
第18回一斉清掃は、10月12日(土)を予定しております。  
今後ともよろしくお願い致します。

